

第5回作文コンクール授賞式

1 応募要項 第6回「ぼくたちの地球を守ろう」小学生・中学生作文コンクール

テーマ	「私たちの街をきれいにしよう」 環境保全問題に関する考えをまとめる
賞	高円宮賞 (小・中各1名) 環境庁長官賞 (小・中各1名) 優秀賞 (小・中各2名) 地球こどもクラブ賞 (小・中各2名) 特別賞 (若干名)
審査基準	地球環境に対する純粋で素直な表現力と視点を競う
審査委員長	江森 陽弘 (ジャーナリスト/元朝日新聞編集委員)
審査委員	赤池 幹 (毎日小学生・中学生新聞編集長) 山谷えり子 (サンケイリビング新聞編集長/生活ジャーナリスト) 森 ミドリ (音楽家) アグネス・チャン (歌手) 長沢 光男 (ジャーナリスト/元朝日新聞編集委員) 浅井 清恵 (千葉県御宿中学校教諭) 杉山 多恵 (環境庁環境企画調整局環境保全活動推進室・環境学習専門官)
応募資格	小学4年生から中学3年生まで
応募方法	400字詰原稿用紙 3枚以内 中国語・韓国語・インドネシア語・タイ語 上に同じ 作品書き出しに作品名/氏名/学校名記入 作信用紙裏に氏名・連絡先・年令・国籍を記入
応募先	〒107東京都港区赤坂7-10-9 赤坂伊藤ビル6F 地球こどもクラブ「ぼくたちの地球を守ろう作文コンクール」係
応募締切	日本語作品：1996年5月10日 (当日消印有効) 外国語作品：1996年4月30日必着
注 意	応募作品は返却できませんのでご了承下さい。また、作品の著作権・所有権は地球こどもクラブに帰属します。
発 表	入賞者には事務局より直接ご連絡致します。 新聞・雑誌「SOLA」紙上他
授賞式	1996年8月19日 (月)
主 催	地球こどもクラブ
後 援	環境庁・文部省・外務省・毎日新聞社・毎日小学生新聞・毎日中学生新聞・NHK・TBS
協 力	北京市教育委員会外事処・ソウル特別市教育庁・タイ大使館学生部・ケハティ
協 賛	日本万国博覧会記念協会・(財)イオングループ環境財団

2 授賞式

- 日 時 1996年8月19日(月)
午後1時30分～2時30分
- 場 所 勝山館(宮城県仙台市)
瑞雲の間にて
- 出席者 来賓 高円宮両殿下(作文コンクール名誉総裁)
岩垂寿喜男(国務大臣・環境庁長官)
藤井 黎(仙台市長)
- 近藤 次郎(地球子どもクラブ会長)
愛知 和男(地球子どもクラブ副会長/衆議院議員)
大和田泰夫(地球子どもクラブ理事/東北電力株式会社副社長)
林 利夫(地球子どもクラブ会員/日本マクドナルド株式会社)
- 審査員長 江森 陽弘(ジャーナリスト/元朝日新聞編集委員)
審査員 赤池 幹(毎日小学生・中学生新聞編集長)
杉山 多恵(環境庁・環境学習専門官)
森 ミドリ(音楽家)
浅井 清恵(千葉県御宿中学校教諭)
長沢 光男(ジャーナリスト/元朝日新聞編集委員)
- 入賞者 18名
父 兄 27名
マスコミ 毎日新聞社/東北放送/宮城テレビ放送
スタッフ 10名
- 進 行 午後1時30分、高円宮両殿下をお迎えし「第6回授賞式」が開会致しました。地球子どもクラブ会長 近藤次郎氏の開会の挨拶のあと、高円宮殿下よりお言葉を頂きました。続いて岩垂寿喜男環境庁長官、藤井黎仙台市長より祝辞が述べられ、授与に移りました。
本日の出席者は、受賞者21名中18名で、特別賞の中国・韓国・インドネシア・タイの子供たちは、授賞式出席のため訪日しました。
閉会后、受賞者は高円宮両殿下と共に記念撮影をしました。

3 入賞者一覧

高円宮賞	兼本 祐輔 (長崎県美津島町立北部小学校 5 年) 由尾 奈美 (慶應義塾湘南藤沢中等部 2 年)
環境庁長官賞	宇部 里香 (私立清泉小学校 6 年) 林 健太郎 (大阪府追手門大手前中学校 3 年)
優秀賞	宮崎 由美 (栃木県黒羽町立片田小学校 6 年) 村瀬 玄悟 (愛媛県今治市立今治小学校 6 年) 小山 修平 (私立新島学園中学校 2 年) 石井久美子 (千葉県御宿町立御宿中学校 2 年)
地球こどもクラブ賞	西上 友理 (横浜市立白根小学校 5 年) 山田 圭祐 (大阪市立鷹合小学校 4 年) 大学 杏記 (仙台市立中野小学校 5 年) 椋島 郁里 (静岡県浜松市立西部中学校 1 年) 野村さゆり (ベルギー・ブラッセル日本人学校中学 2 年)
特別賞	ヤン・ヨーヨー (中国 / 小学校 6 年) ルオ・リン (中国 / 中学校 3 年) ユン・ヘミン (韓国 / 小学 4 年) チェ・ユジン (韓国 / 小学 5 年) アディスティ・マヤクルニサリ (インドネシア小学 4 年) インドロ・アナンダ・ソエバジヨ (インドネシア小学 5 年) ウィラヤー・ラタナスック (タイ中学 2 年) アディソン・ウィニワッタナクン (タイ中学 2 年)

4 作文コンクール入賞記念品

高円宮賞	図書券 5 万円分 / 単行本
環境庁長官賞	図書券 3 万円分 / 単行本
優秀賞	図書券 2 万円分 / 単行本
地球こどもクラブ賞	図書券 1 万円分 / 単行本
特別賞	宮城県民芸品

5 調査結果

応募総数4,156作品の内訳は、次頁のとおりです。

募集告知に対する各マスコミの拡がりや、全国都道府県の環境局、教育委員会のご協力により、応募数の増加や地域の拡がりが確実なものとなって参りました。また、今回の特徴としては、学校単位の応募が多く見られました。

作品の内容としては、テーマ「私達の街をきれいにしよう」という設定により、ポイ捨てやゴミ問題について書かれているものが多かったようです。

今回、初めて具体的なテーマ設定をしましたが、子供たちが身近な問題から作文を書きやすいようにとの試みからでした。しかし、似たような内容が多く、全体的には昨年よりも「子供らしさ」や「表現力」の弱さが目立ち、テーマ設定に対する課題を残しました。

小学生部門

実際に活動している内容が多く見られました。学校やクラス単位の活動、地域の活動に参加したときの体験談など、具体的でその時の感想が率直に表現されています。

活動内容としては、「空き缶拾い」が最も多く、継いで「地域清掃」など。また、地域に生息する稀少動物を保護する活動を続けている学校もありました。

「大人が環境保護のためのルールを守らないから、子供は大人の行動を見てまねをする。大人がお手本になって欲しい」と、訴える子供が数名いました。

中学生部門

年齢的に個人レベルで行動していることが目立ちました。例えば地域の活動に一人で参加して友人に広めたり、小学生の時に始めた課題を中学生になった今、本格的に研究したりしています。

文章力の優れた作品が多く見られたのも嬉しいことでした。身近なペーパータオルから世界の資源問題へと展開する作品や、美しい町並みが作品を読んでいる人の中にも浮かんでくるような作品。

環境問題を身近に捉え、真剣に考えている様子が伝わってきました。将来の夢として、環境保全に役立つ研究者になりたいなど、頼もしい意見が男女問わず数多くありました。

世界の日本人学校からの作品は、ヨーロッパなど環境保全に熱心な国からは学ぶところが多くありました。

国内応募状況 (単位：人)

県名	合計	小4	小5	小6	中1	中2	中3
北海道	192	7	3	20	2	23	137
青森	131	6	19	45	5	14	42
岩手	23	1	12	2		1	7
宮城	67	5	5	28	2	23	4
秋田	5			3		1	1
山形	13	3	1	5	1	2	1
福島	36		7		5	13	11
茨城	98	21	33	42		2	
栃木	66		14	10	1	26	15
群馬	214	10	21	12	20	142	9
埼玉	673	32	51	334	108	90	58
千葉	65	2	3	6	26	26	2
東京	144	4	8	16	13	23	80
神奈川	395	5	10	15	175	50	140
新潟	1		1				
富山	60		53		4	2	1
石川	5	2	1	1		1	
福井	38	3	3	29		3	
山梨	3		1	1	1		
長野	20	2	9	8	1		
岐阜	39	10	2	26		1	
静岡	51	5	13	8	8	5	12
愛知	21	2	6	8			5
三重	4			3		1	
滋賀	205	7	13	19	41	93	32
京都	115	4	11	74	2	24	
大阪	107	10	3	67	2	14	11
兵庫	81	8	40	7	16	5	5
奈良	101	8	7	11	9	28	38
和歌山	53	8	29	7	6	3	
鳥取	8	8					
岡山	25		6	15	2	1	1
広島	3			2			1
徳島	49	2	10	10	6	19	2
香川	30	8	10	7		2	3
愛媛	50	6	8	15	5	8	8
高知	1			1			
福岡	39	1	18	19		1	
佐賀	7			1	6		
長崎	124	36	16	45	14	5	8
熊本	92		1	4	20	55	12
大分	25	5	10	10			
宮崎	12				1	4	7
鹿児島	65	5	25	8	5	10	12
沖縄	28	1	3	8	1	11	4
合計	3,584	237	486	952	508	732	669

日本人学校応募状況（単位：人）

国名	都市名	計
カナダ	バンクーバー	14
	トロント	4
アメリカ	中部テネシー	43
	ヒューストン	12
ブラジル	リオ・デ・ジャネイロ	11
オランダ	アムステルダム	102
	アムステルダム補習	12
	ロッテルダム	6
ベルギー	ブラッセル	31
インド	ニューデリー	19
スペイン	マドリッド	10
インドネシア	メダン	7
オーストラリア	クイーンズランド	16
合計	13校	287

海外応募状況（単位：人）

国名	都市名	計
中国	北京	100
韓国	ソウル	120
インドネシア	ジャカルタ	26
タイ	バンコク	37
合計	4ヶ国	283

総合計（単位：人）

国内	3584（不明2点）
日本人学校	287
海外	283
総合計	4,156